

レアメタル資源再生技術研 名古屋で講演会

レアメタル資源再生技術研究会は9日、名古屋市中村区の愛知県産業労働センターで第8回目となる講演会を開催、企業代表や大学関係者など約80人が参加した。講演会に先立って開いた通常総会では役員改選が行わ

レアメタル資源再生技術研究会は9日、名古屋市中村区の愛知県産業労働センターで第8回目となる講演会を開催、企業代表や大学関係者など約80人が参加した。講演会に先立って開いた通常総会では役員改選が行わ



れ、藤田豊久東京大学大学院工学系研究科教授が新会長に選任された。講演会の席上、牛込進副会長は「当研究会は発足からの約4年間、東海地方を中心

に活動しているが、ゆくゆくは全国、世界的な展開をすすめるべきだ」とビジョンを語った。その上で「レアメタルリサイクル実用化の成功例を増やすことができれば、一段と事業が活性化する。会員科会に参加し、積極的に活動してほしい」と呼び掛けた。

今回は「レアメタル資源開発とモバイルプラントによるレアメタルリサイクル」をテーマに、産学官4人の講師がレクチャーを実施。積極的な意見交換が行われた。終了後は会場を移して懇親会も開いた。

今回は「レアメタル資源開発とモバイルプラントによるレアメタルリサイクル」をテーマに、産学官4人の講師がレクチャーを実施。積極的な意見交換が行われた。終了後は会場を移して懇親会も開いた。